

いま お子様の未来の医療を守るため、 私たちにできること



高山市では中学3年生までのお子様が病院や薬局にかかる際、窓口での医療費負担が無料となる制度(福祉医療費助成制度)を実施しています。

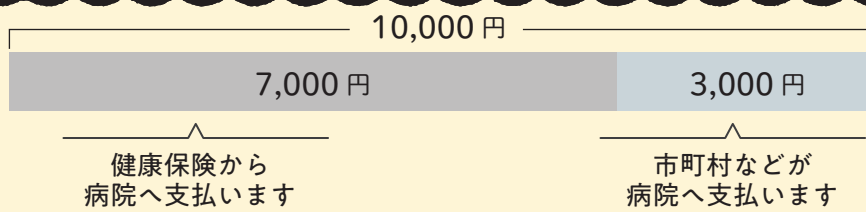
病気やけがをした場合でも安心して受診できる一方、医療費は年々増加しており、限られた財源を有効活用するためにも、皆さまのご理解とご協力が必要です。

Q. 子どもの医療費が無料になるのはなぜですか？

A. 医療費の7割(※)を健康保険が、3割(※)を市町村などが負担しているためです。

(※)未就学児の場合は8割を健康保険が、2割を市町村などが負担しています

例：小学生が病院で診療を受け、10,000円の医療費がかかった場合



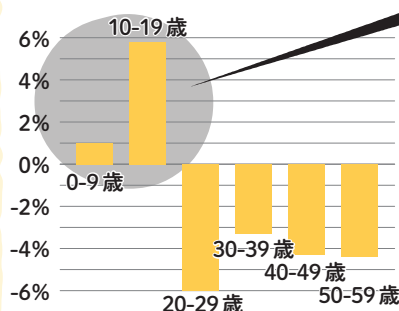
皆さまが納めた健康保険料や税金が財源となっています

つまり、“**実質は皆さまが負担**”
していることになります



一人あたり医療費の 全国との差

(協会けんぽ岐阜支部 / 令和元年度入院外の場合)



未成年は全国平均を大きく上回っています

このまま医療費が増え続けると…

窓口負担が増えたり、
健康保険料負担が上昇する
可能性があります。



▶福祉医療費助成制度を維持するために

▶健康保険料負担の上昇を抑えるために

＼その1／ 休日や夜間に、お子様の急な病気で困ったら

＼「こども医療電話相談事業」(#8000)をご活用ください。／



〔相談時間〕

平日(月～金)18時～翌朝8時

休日(土曜日含む)8時～翌朝8時

〔ダイヤル回線・IP回線の場合〕

☎058-240-4199

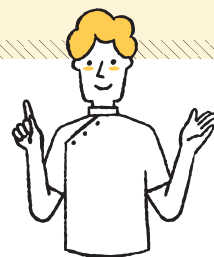
休日・夜間の急な発熱など、お子様の症状にどのように対処したら良いか迷ったとき、全国同一の短縮番号 #8000 をプッシュすることにより、小児科医や看護師から適切な対処方法や受診する病院についてのアドバイスを受けることができます。

※明らかに重症な場合は、迷わず 119 番をご利用ください

＼その2／ 病院や薬局でお薬をもらうときは

「ジェネリック医薬品」をご活用ください。

すでに約8割の方がジェネリックを選んでいきます。



ジェネリック医薬品は、新薬と同等の有効成分・効能があると厚生労働省から認められた安価なお薬です。

また、お子様にも飲みやすい工夫がされているものもあります。



製剤の小型化

大きく飲みづらい錠剤を小型化で飲みやすく



剤形の変更

カプセル剤を飲みやすい錠剤に変更

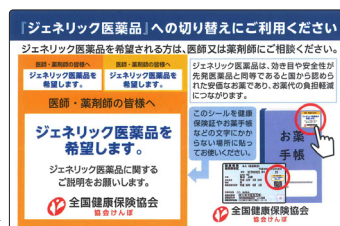


味(苦味等)の改良

苦味の強い錠剤の味を抑えた味に改良

ジェネリック医薬品をご希望される場合は、
医師・薬剤師にご相談ください。

保険証やお薬手帳に貼って意思表示ができる
「ジェネリック医薬品希望シール」もご用意しています。



◀ジェネリック医薬品希望シール(例)

お薬代が安くなることにより、医療費の抑制に繋がります



いまの子どもたち、
未来の子どもたちのためにも
皆さまのご協力をお願いします

全国健康保険協会岐阜支部

企画総務グループ
☎058-255-5155

健康保険組合連合会 岐阜連合会

☎058-273-9633

高山市

福祉課 福祉・障がい係
市民課 保険給付係

☎0577-35-3356
☎0577-35-3003